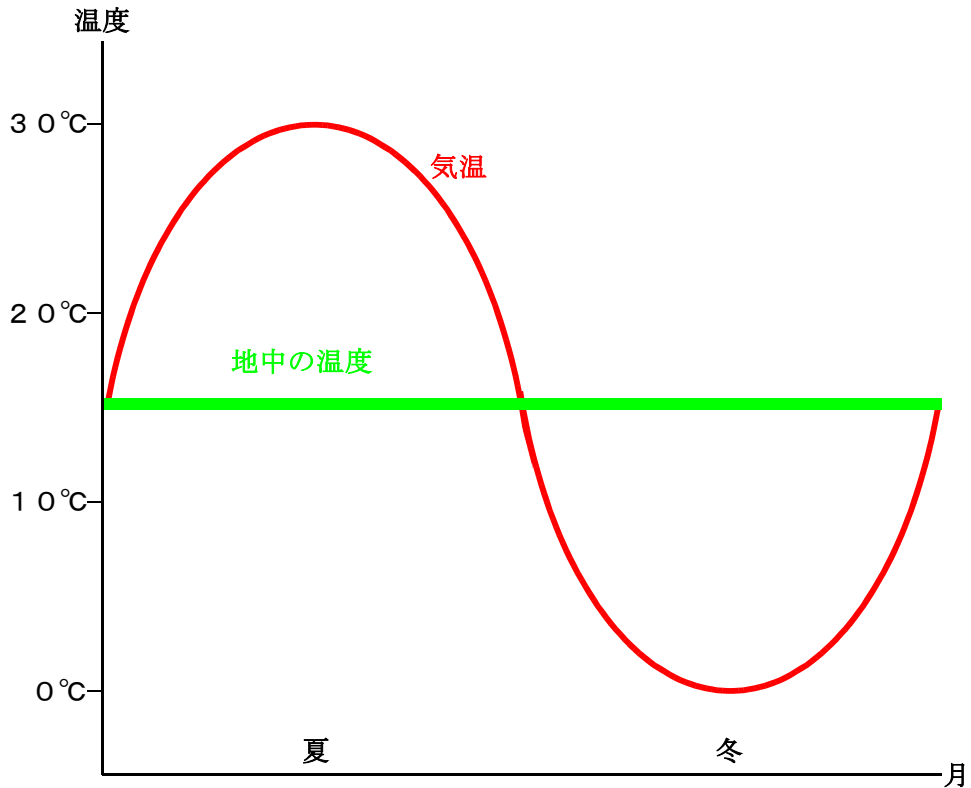


地中熱



深さ10m程度の地中の温度は、年平均気温にほぼ等しく、四国九州の南部で2.0°C、北海道で1.0°C、東京や大阪では1.7°C程度である。

上図の通り、冬と夏に地上と地中との間で1.0°C～1.5°C程度の温度差が生じており、年間温度が一定である地中は冬には温かく夏は冷たい。

この温度差に着目して、効率的に地中の熱エネルギーの利用を行っている。

(例)アースチューブ (クールチューブ・ヒートチューブ) は、地中埋設ダクトや設備配管ピット等を通じて外気を取り入れる。